

MLC 世界会議での今後4年間のチャレンジ項目の日本での適用

(特に、2022年に向けて私たちの活動が焦点を当てる4つの主な分野)

<https://www.cafemlc.org> お知らせ 第7回 MLC 国際会議 各 MLC とマリアニスト家族へのメッセージ

● MLC の育成（養成）

マリアニスト家族と教会を通して MLC が福音を伝えていく役割を果たすことを広げかつ推進するために、MLC 生活ガイド（仮称）を作成する。内容は、MLC 国際会議などの資料、Gifts&Tasks 記事、ジャルディーノ士の本、教皇の使徒的勧告・回勅、第2バチカン公会議文書などを参照し、教会憲章、マリアへの奉献の祈り、3時の祈り、……などの解説も加える。

● 青年に対する職務

まずは、晃華学園小学校（マリアニスト学校）の平信徒のメンバの集まりであるシャミナード会に年1回以上、簡単な授業を MLC のメンバーが持つ。他の具体的な策も検討していく。

MLC パンフレット日本語版の改定、英語版、多国語版の作成を行う。私たちは、それらをできるだけ多くの方々に配布して、まずは MLC の存在を知ってもらう。

書籍「約束と道」の翻訳を継続し内容を吟味して完成させる。将来、若者たちを含めた養成テキストのひとつに役立てればよいと思っている。このようなことを実施しながら青年が将来、MLC 共同体を創設していくときのサポートができるように準備する。

● 貧しい人たちと置き去りにされた人たちに対する奉仕

貧しい人たちと置き去りにされた人たちと連帯して彼らへの奉仕を実践し、社会正義を実行するために具体的なプログラムを促進する。

そのために、どのようなことができるかに関して話し合った結果、「傾聴」の重要性に気がつく。年数回、「傾聴」に関して学べる機会を作って学習する。一方的でなく、傾聴を始めたい方とのワークや分かち合いを通じた会にしていく。

● 信徒の枝の持続性

MLC の財政は、ここ数年、毎年赤字です。現状では残高が減るだけなので、2020年度から会費を値上げすることになった。国際会議へ日本からも出席できるように積立を行っていくことにする。